

尚綱学院大学におけるクマ被害防止への対応について

昨今、国内（特に東北地方）でクマによる被害が続発しており、ゆりが丘をはじめとする名取市内でもクマの目撃情報が出てきています。

現在、本学では尚綱の森の遊歩道付近の観察カメラでクマの通過が確認されていますが、幸いなことに、校舎付近の敷地内やグラウンドでの目撃情報は出ていません。

しかし、日頃からの注意・行動により、少しでもクマ被害を防ぐよう意識することが大切です。本学では、学生・教職員・地域の方々の安全確保のため、クマ出没時の対応について以下にまとめています。安全なキャンパスを作るためにもご協力をお願いします。

1. クマ被害防止に向けた安全対策（基本的な行動ルール）

①普段からの行動

○朝夕の行動には気をつけましょう

- ・明け方や夕方は、クマの活動が活発になります。この時間帯には、見通しの悪い箇所を通行する場合は十分に注意してください。また、出来るだけ単独での行動は避けて、複数人で行動するようにしてください。

○「尚綱の森」（特に、森内の遊歩道等）への立ち入は当面の間、禁止します

- ・（どうしても立ち入りが必要な場合でも）単独行動はやめてください。
- ・ヤギの世話も、出来る限り複数で行ってください。

○クマ鈴やラジオなど音のするものを身につけて行動しましょう

- ・クマが生息していると思われる場所では、クマ鈴、ラジオなど音のするものを身につけ、クマに自分の存在を知らせてください。

○屋外に生ゴミ・食べ残しを置かないようにしてください

- ・クマは餌に対する執着が非常に強く、一度人間の食べ物や生ゴミの味を覚えてしまうと、頻繁に人里へ出没してしまいます。クマの食べ物になるものを屋外に置かないようにしてください。（ゴミ捨てルールを守る、屋外に食べ残しを放置しない等）

○クマの痕跡に近づかないようにしましょう

- ・山にはクマがいると思って行動してください。クマの足跡やフンを見つけたら、それ以上は近づかずに引き返してください。

②クマに遭遇してしまったら

○遠くにクマがいることに気づいた場合

- ・慌てず落ち着いて、静かにその場から立ち去ってください。
- ・大声を出したり、走ったりするとクマが驚き、攻撃してくることがあります。

○近くにクマがいることに気づいた場合

- ・落ち着いて、クマに気づかれないようゆっくりその場から立ち去ってください。
- ・クマには逃走する対象を追いかける傾向があるため、背中を見せて逃げだすと攻撃性を高めることがあります。クマを見ながらゆっくり後退するなど、落ち着いてクマとの距離をとってください。

○突発的に襲われた場合

- ・両腕で顔面や頭部をガードし、伏せるなどして防御してください。クマは攻撃行動として、上腕で引っ掻く、噛み付くなどの行為をとることが多いです。
- ・負傷した場合は、安全を確認したうえで119番通報をしてください。

2. (緊急時) 大学構内にクマが出没した場合の対応

①構内でクマを発見した



②発見者の身の安全を確保

- ・ 近くの建物、教室、車の中などに入り、ドアを閉める。
- ・ 近くに人がいる場合は、建物等の中に入るよう声掛けする。
- ・ 自動ドアの電源を切り、ドアを手動で閉める。(自動ドアの近くにいる人が対応する)
- ・ 避難する際や声掛けをする時は「大声を出さない・騒がない」こと。(クマを刺激しない)



③以下に連絡する

(平日) 尚絅学院大学 総務課 (Tel.022-381-3300)

(休日・夜間) 尚絅学院大学 警備員室 (Tel.022-381-3434)

<伝えてほしいこと>

- a) 目撃した場所・時間
- b) 目撃したもの (クマの頭数、大きさなど)
- c) クマの動きやその場の状況等 (向かってきた、〇〇の方面に逃げた、ちらっと見えた等)



④大学は対応を検討し、関係部署へお知らせ

(学内周知)・校舎近くにクマが出没した場合は、授業中でも構内放送で注意喚起しますので、放送の指示に従ってください

- ・ 学生には、Campusumete-Jでお知らせします
- ・ 教職員には、Campusumete-J、ガルーンでお知らせします

(学外周知)・大学より、学院内 (学院・附属幼稚園等)・周辺の学校・警察・自治体等へ連絡します
・ 大学ホームページに情報を掲載します



⑤当日の授業対応、翌日以降の授業対応等について検討し周知

* 状況により、オンライン (オンデマンド) 授業へ切替える場合がありますので、授業担当者の指示に従ってください。

* 緊急時の学内待機方法や帰宅方法については、都度、対応を検討してお知らせしますので指示に従ってください。

3. (平常時) 通学・通勤途中等や大学構内で、クマや侵入した形跡を目撃した場合の対応

○ 通学・通勤途中等でのクマの目撃や、大学構内で侵入した形跡を見つけた時は、自身や周囲の人の安全を確認した上で、以下に連絡してください。(主にゆりが丘についての情報)

(平日) 尚絅学院大学 総務課 (Tel.022-381-3300)

(休日・夜間) 尚絅学院大学 警備員室 (Tel.022-381-3434)

○ 以下のポイントを忘れずに伝えてください。

(クマを目撃した場合)

- ① 目撃した場所・時間
- ② 目撃したもの (クマの頭数、大きさなど)
- ③ クマの動きやその場の状況等 (向かってきた、〇〇の方面に逃げた、ちらっと見えた等)

(クマが侵入した形跡を見つけた場合)

- ① 目撃した場所および時間
- ② 目撃したもの (クマの足跡、フン、爪痕等)